

熊本中央病院を受診された患者さま、研究対象者のみなさまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

以下の臨床研究に関しては、個人情報情報を匿名化した上で学会、研究会等への利用をさせていただいております。

内容をご確認いただき、研究対象者となることを希望されない方は下記お問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	報告書管理体制構築による効果と課題
研究責任者	放射線科 川田賢治
本研究の目的・意義	2022年度診療報酬改定において、画像診断情報等の適切な管理による医療安全対策に関わる評価として報告書管理体制加算が新設された。病院全体の医療安全管理対策の取り組みとし、画像診断報告書や病理診断報告書の確認漏れによる診断または治療開始の遅延を防止することを目的とする。対象は画像診断または病理診断が行われた入院患者に絞られ、外来患者は対象外である。当院においては2022年4月より算定を開始している。医療安全管理対策委員会と連携した報告書管理対策チームを発足し、未確認報告書数の報告、課題および解決策の提示や各部署との連携を中心に活動を行っている。本研究では、当院における実績および効果や課題について後方視的に検討し報告する。
研究予定期間	委員会承認後～2023年12月31日
該当資料・データ	対象となる患者さま：2022年4月以降に退院し、入院時に画像診断または病理診断が行われた患者さま。 利用する情報：電子カルテに記載のある診療記録・報告書確認状況を利用します。
個人情報の取扱い	診療録から得られたデータから、氏名、生年月日、手術日など個人情報を識別可能な症状を削除し、個人情報とは無関係の番号をつけ、研究機関毎に連結可能匿名化を行います。 個人識別情報と付加番号の対応表は研究機関毎に作成し、各機関の個人情報管理者が厳重に管理し、共同研究機関並びに解析担当者には渡しません。データ解析の際は、匿名化後のデータのみを扱うため、個人を特定できる情報は含みません。研究の成果を学会、誌上に公開する際も個人を特定できる形では公表しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：096-370-3111(代表) 担当者：川田賢治(放射線科)